

# おおふなと 社協だより

2020年1月号

ふれあいネットワーク



すてきな一年になりますように

【特集】新春インタビュー  
「あなたはなぜ大船渡に？」 ..... 2~3

就労準備支援セミナー.....	4
大船渡市総合福祉センター改修工事完了.....	4
赤い羽根共同募金運動結果.....	5
お知らせ.....	6~7
年頭にあたって.....	8



## 今月の表紙

佐藤 わたる しおり  
れんか 亘さん・詩織さん  
蓮華ちゃん(4歳)・美羽ちゃん(2歳)  
信さん・久美さん  
牧野 華江さん・結菜ちゃん  
(7歳)

# 虫歯・歯周病予防と食育で 皆様の健康を守りたい

ほそ かわ ひろ つぐ  
細 川 公 翔 さん  
(末崎町出身 32歳)

幼い頃、父の跡を継いで歯科医になることを決め、大学進学を機に大船渡を離れましたが、生まれ育った大船渡へ恩返しをしたい思いから、今年の9月に千葉からUターンします。

歯科医は、虫歯や歯周病を治療するだけでなく、そうならないように予防することが大事だと思っています。正しい口腔ケア、口の筋トレ、食育などに取り組むことで、地域の皆様の健康を守る一助になればと考えています。

タビュー  
たば  
たぜ  
度に？

# 自分のつくった牡蠣で、 地域を元気にしたい

し だ けん と  
志 田 健 人 さん  
(赤崎町在住 26歳)

埼玉県でフレンチのシェフをしていました。結婚を機に大船渡市へ移住し、養父と牡蠣養殖業をしています。消防団にも入団し、地域に溶け込みながら楽しく生活しています。大船渡の地域全体が家族のようなところが好きです。

料理人と生産者という二つの経験をしてきた自分だからこそできる地域に根差した牡蠣料理の店を出すのが夢。自分のつくった牡蠣と牡蠣料理で、多くの人を笑顔にできたら嬉しいです。



# 障がいのある人たちに 優しい町をつくりたい

にい ぬま ひさ たか  
新 沼 久 卓 さん  
(末崎町在住 41歳)

首都圏で会社員として勤務していましたが、仕事が一段落した昨年10月に大船渡へ帰ってきました。幼い頃や前職での経験から障がい者支援に興味を持ち、ボランティア養成講座を受講しました。現在2つのボランティア団体に所属し、活動しています。

気仙管内では視覚障がい者用のくぼみ入り年賀はがきがほとんど販売されていないことに衝撃を受けました。障がいのある方に必要なものや情報が、当たり前のように手に届く世の中になるよう、ボランティア活動を通して小さな町からアクションを起こしていきたいです。



## 大船渡のファンを増やしたい

プロヴォ イザベルさん  
(三陸町越喜来在住 39歳)

フランスから来日し東京で働いていましたが、東日本大震災後のボランティアとして大船渡で活動したことをきっかけに、今は「地域おこし協力隊」として大船渡に住んでいます。好きな海の景色や四季の移ろい、そして家族のような人たちがいて、今とても幸せです。

コンサルタント会社での経験を生かして、大船渡のことをたくさんの人々に知ってもらおうと遊びに来る人を増やし、まちにお金が入るような仕組みをつくっていくことで、大好きな大船渡に貢献していきたいです。

## 南中ソーランを通じて、 地域の人たちの心を動かしたい

やま かわ ゆき とら  
山 川 幸 虎さん  
(猪川町在住 22歳)

東日本大震災後、よさこいソーランチーム「南中魂道～極め組」の一員として大船渡で演舞する機会があり、その後、赤崎中学校でよさこいソーランの指導をしました。その時、熱い思いをもった二人の生徒と出会い、その子たちの想いに応えたい、一緒に踊りたいという想いから、昨年9月に北海道江別市から移住しました。

悲しい出来事がついた縁ですが、その出会いに感謝しながら、観る人の生きる励みになるような演舞ができるよう南中ソーランを極めたいと思います。

新春イン  
あなな  
大船

## 運動で大船渡の 健康寿命を伸ばしたい

にい ぬま とし き  
新 沼 俊 希さん  
(大船渡町在住 27歳)

東京で介護福祉士として介護状態になった人をケアしていくなかで、運動による介護予防の重要性を感じるようになり、大船渡に戻ってからは大船渡市体育協会でスポーツの普及、振興のために働いています。

今年度、「ファミリーウォーキング」という企画を担当しましたが、参加者から運動するきっかけができたという声を聞くことができました。運動する機会が少ない人に運動の楽しさや効果を伝えることで大船渡の健康寿命を伸ばしていきたいです。



## 就労準備支援セミナー

地域共生社会の実現に向けて



当日は、企業や関係機関、地域住民  
約70人の参加がありました

社会福祉協議会では、大船渡市からの委託を受け、平成28年度より「就労準備支援事業」を実施しています。この事業は何らかの生活課題を抱え、仕事に就くことが難しい人を対象に、生活リズムの改善や社会参加を促しながら、就労による自立を目指すものです。この実現には行政や福祉関係者の理解と協力が必要となります。そこで、この度「ひきこもり」をキーワードに「就労準備支援

セミナー」を開催しました。当日は、講演と事業報告の2部構成。唯一の全国組織のひきこもり家族会である、K H J 全国ひきこもり家族会連合会共同代表の伊藤正俊氏より「誰もが孤立しない地域社会を目指して」と題し、講演をいただきました。

対象者は自身がひきこもりと認めたくない心情があることにつれ、その家族を支援することが重要であること、課題があるという認識ではなく、地域で共に生きていくという認識が必要であることが話されました。

最後に、「必要なのは個々にあつた仕事や役割です。社会全体でその人を支援していく環境づくりが必要です」と締めくくりました。参加者からは、「自分の住んでいる地域にも課題を抱えた人がいます。今日の講演を聞いて支援の糸口が見つかった気がしました」と感想が聞かれる等、参加者全体で共有し地域課題解決へ向かた機運が高まりました。



リニューアルした大船渡市総合福祉センター

## 誰もが利用しやすい施設を目指して 大船渡市総合福祉センター改修工事完了



6月に開始した大船渡市総合福祉センター（盛町字下館下14-1-1 以下、総合福祉センター）の大規模改修工事が、おかげさまをもちまして、12月に完了しました。

今回の工事は、老朽化が進み傷んでいた外壁やエントランス床などの改修をはじめ、トイレは便器を和式から洋式へ交換したほか、人口肛門や人口膀胱を保有している人も利用しやすいようにオストメイト対応機器も

設置しました。

また、施設全般の照明器具をLED化するとともに、主要な居室には冷暖房設備を設置し、より快適に利用していただけるよう改善しました。

これら改修工事の総事業費は、142,398,900円で、住民の皆さんや各種団体などから寄せられた寄付金（福祉基金）を活用させていただきました。

総合福祉センターは、昭和58年に、市民の福祉の増進と福祉意識の啓発、向上をねらいとして地域福祉活動を積極的に推進してゆくための拠点施設として建設されました。以来、各種福祉団体やボランティアサークルの活動や高齢者の生きがい創造活動など、年間約2万5千人を超える人に利用されています。

利用料金は、大会議室が1時間1,000円、それ以外の居室が500円で、別途、冷暖房料がかかります。総合福祉センターの利用に関するお問合せは電話261-2943へ。





## つどいの広場内イベント

下記の日程でイベントを開催します。お気軽にお越しください。

### つどいの広場イベント日程（2月）

開催日	内 容	時 間
6日(木)	はじめてさんの日	午前10時～午後4時
	計測の日 (成長記録カード作り)	午前10時～正午 午後1時～午後4時
13日(木)	ともみんの健康相談会	午前10時～正午
20日(木)	ハローワーク出張 おしごと相談会	午前10時30分～正午
	わいわいトーク	正午～午後1時
21日(金)	双子ちゃん家族 わいわいトークの日	午前10時～正午

## おでかけひろば

出張「つどいの広場」です。乳幼児の子育てをしている方ならどなたでも利用できます。  
**日 時** 毎週火曜日 午前10時～午後3時  
※2月11日(火)は休み  
**場 所** おおふなぼーと2階和室  
※慢性・先天性疾患、低体重出生児、発達障がいなど配慮が必要なお子さんのためのおでかけひろば「ゆるり」は2月26日(水)(午前10時～正午)に開催します。

### \*岩手県福祉人材センター情報

## 介護のしごと相談

キャリア支援員が福祉の職場に就職したい人などの相談に応じます。相談を希望する人は、下記の問い合わせまでご連絡下さい。

### 介護のしごと相談日程（2月）

開催日	場 所	時 間
3日(月)	大船渡市Y・Sセンター	午前9時～午後4時
10日(月)	大船渡市Y・Sセンター	午前9時～午後4時
13日(木)	ハローワーク大船渡	午前10時～正午
17日(月)	大船渡市Y・Sセンター	午前9時～午後4時
20日(木)	ハローワーク大船渡	午前10時～正午
27日(木)	ハローワーク大船渡	午前10時～正午

### 申込・問い合わせ先

岩手県福祉人材センター 坂本さん  
電話 080-8201-0200

### \*就労準備支援事業情報

## フリースペース

就労準備支援事業では、仕事をしておらず、「働く」ことに不安や悩みを抱えている人を対象に、体力づくりの機会を設けています。

「募集」「イベント」「お知らせ」など暮らしに役立つ情報を届けします。

**申込・問い合わせ先** 大船渡市社会福祉協議会  
**電話** 0192(27)0001(代表)

### \*子育て支援事業情報

## 子育て講習会「ママのための自力整体教室」

下記の日程で開催します。参加を希望する人は事務局までお申込みください。事前予約が必要です。

**日 時** 2月7日(金) 午前10時～正午  
(開始時間に間に合うようにお越し下さい)  
**場 所** 大船渡市Y・Sセンター  
**対 象** 12人程度  
**講 師** 健心美塾 ライフナビゲーター  
今野昌恵 氏  
**持ち物** ヨガマット(バスタオル)、長めのタオル、飲み物  
**参加費** 無料  
**申込締切** 2月6日(木)  
**その他** 動きやすい服装で参加してください。



## 子育て支援ボランティア養成講座 「救命講習会」

下記の日程で開催します。参加を希望する人は事務局までお申込みください(託児あり)。

**日 時** 2月13日(木)  
午後1時30分～午後4時30分  
(受付1時から)  
**場 所** 大船渡市Y・Sセンター  
**対 象** ファミリーサポートセンターあづかり会員・どちらも会員、子育て支援活動をしている人 20人  
**内 容** 普通救命講習I  
心肺蘇生法とAEDの操作方法  
**講 師** 大船渡消防署職員  
**参加費** 無料  
**申込締切** 2月7日(金)

#### \*Y・Sセンター情報

### 筋力測定会

1分間で筋肉量、体脂肪量、水分量等がわかる筋力測定会を開催します。事前の申込は不要です。

日 時 2月15日(土)  
午前10時～正午  
午後1時～午後3時  
会 場 大船渡市Y・Sセンター  
参加費 無料

#### \*その他

### 寄付・寄贈の受入(12月分) (敬称略)

福祉基金 七虹会  
寄贈物品 有限会社大國物流(食料品)  
指定寄付 細川歯科医院(通過疎地域における外出支援事業)、匿名(障がい者理解促進事業)、

#### \*共同募金情報

### 災害義援金受入(12月) (敬称略)

令和元年台風19号災害義援金  
吉浜小学校、日頃市中学校、立根小学校

ホームページで社協活動を  
日々更新中です。

<http://ofunato-shakyo.com>



### 今月の表紙

佐藤 亘さん・詩織さん

蓮華ちゃん(4歳)・美羽ちゃん(2歳)

信さん・久美さん

牧野 華江さん・結菜ちゃん(7歳)

(日頃市町在住)

美羽ちゃんが入退院を繰り返し、心配が絶えなかった2019年。2020年は、みんな健康で1年を過ごしていけたらと、願いを込めて語つてくれました。



参加を希望する人は事務局までお申込みください。

日 時 毎週木曜日  
午後1時30分～午後3時30分  
場 所 大船渡市Y・Sセンター  
内 容 卓球、スポーツ吹矢ほか  
持ち物 上靴(動きやすい服装で参加してください)

#### \*出会い支援事業情報

### しあわせ。どっと。こむ

下記の日程で開催します。参加を希望する人は事務局までお申込みください。

日 時 2月22日(土)  
午前11時～午後3時  
対 象 25歳から45歳までの独身男女各10人(最小催行人数各5人)  
申込方法 (1)チラシ・ポスター記載のQRコードを仕込み、申込フォームからの申込み  
(2)電話による申込み  
(3)来所による申込み  
申込締切 2月14日(金)  
その他 (1)本人以外からの申込は受け付けません。  
(2)申込多数の場合は抽選を行います。  
(3)男性は気仙地域在住の人を優先します。  
(4)場所、参加費については諸般の事情により調整中のため、後日ホームページ等でお知らせします。



#### □2月号課題「進む」

□締め切り 2月5日(水)必着。  
1人1句。  
(自信作をひとつ)  
はがき使用。

□投句先  
立根町字下欠125-12  
「Y・Sセンター」内  
大船渡市  
社会福祉協議会  
「ふくし川柳」係

□その他の  
作品によっては、  
添削する場合もあ  
ります。投句者の氏名  
にはフリガナをつ  
けてください。

(評)昔、食堂だった我が家では、調理師だった父が、おせち料理を作ってくれた。今、独り住まいの私は、作者と同様にスーパーのおせちで「令和初のお正月」を祝つた。

赤とんぼよたよたと来て日向ぼこ  
元旦と元日迎え空氣吸う  
ねぎらいの褒美手酌のコップ酒  
豪快な幼児の泣き声活氣あり

越 大・吉田國子  
越 平田栄夫  
嶋村良子  
佐々木敦子

#### △佳作

コンビニのおせち我が家の祝い膳

立・田沢博昭

### 「ふくし川柳」

課題 「雑詠」 富谷英雄選

### 「ふくし川柳」

課題 「雑詠」 富谷英雄選

# 年頭にあたって

社会福祉法人  
大船渡市社会福祉協議会

会長 田 福 子



皆様におかれましては、平成から令和へと元号も変わり、新たな気持ちで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より本会に対しましてご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は自然災害の多い年でございました。異常気象のためか世界の中で日本が最も災害を受けたと聞いております。台風の規模が大きく、日本国中と言つても良い程、広範囲にわたり、大船渡市を含め多くの被害がありました。

本会も災害を受けた県内社協に対し、職員を派遣しボランティアセンターの運営を支援したほか、特に被害規模が大きく、ボランティアの「力」を今も必要としている宮城県丸森町にボランティアバスを運行しました。

その際は、市民の皆様に多大なるご協力をいただき、なかでも、嬉しいことに大勢の高校生の参加がありました。これは、東日本大震災の際に全国の皆様からお世話になつたという感謝の気持ちが込められていたように思われます。

被災された皆様には、まだま

だ不安な日々を過ごされていると思いますが、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

また、市民の皆様には大変ご不便をおかけしておりました大船渡市総合福祉センターの改修工事も終え、気持ち良くご利用いただける施設環境が整いました。これも皆様からのご寄付「福祉基金」を使わせていただき実現出来ましたこと、深く感謝い

たします。これからも、福祉活動の拠点としてご利用下さいますようお願いいたします。

社協の事業内容は「社協だより」で詳しく掲載しておりますが、「支え合えるまちづくりの推進」では、「助け合い協議会」も各地区にでき、交流を深める場づくりのお手伝いもしております。困りごとを抱えていても住民同士が支え合い、助け合い、孤立することなく、誰もが安心して暮らし続ける地域づくりを進めています。

今年も社協の事業に役職員一同精一杯頑張つて参りますので、市民の皆様のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

